

＝令和元年度早川南小学校だより＝

# はるき



令和元年7月1日

No.14

校長 坂野修一

## 世界で最も歌われている曲は？



令和になって早くも2ヶ月が経ちました。月日の流れるのが早すぎて…。ところで、平成から令和に改元する前に、「平成で最も歌われた楽曲は？」という記事を目にしたことがありました。通信カラオケ DAM を展開する第一興商によると、平成で最も歌われた楽曲は、一青窈の「ハナミズキ」、第2位は MONGOL800 の「小さな恋のうた」、第3位は高橋洋子の「残酷な天使のテーゼ」。ところが、同じ通信カラオケ JOYSOUND のデータですと、第1位が「残酷な天使のテーゼ」、第2位が「ハナミズキ」で第3位が「小さな恋のうた」だそうです。「へー」と思い、微妙に違うなあとその時思ったのですが、では、世界で最も歌われている曲は何だと思いますか？

正解は、「ハッピーバースデー」の曲です。「な～んだ」って思われたでしょうね。世界には70億人をこえる人間がいて、毎日ものすごい数のお誕生日の人がいることになります。日本だけで考えても人口は推計1億2600万人ですから、365で割り算すると、34万人を超える人が誕生日。そして「ハッピーバースデー」の歌が歌われているかもしれません。このことは、ギネスブックにも登録されているとの事ですので間違いありません。今私がこうしてパソコンに向かっていても、また、みなさんがこのおたよりを読んでいる間にも、世界のあらゆる場所で歌われている曲なのでしょう。

早川南小学校でも、もちろんよく歌われています。今日7月1日は、5年生女の子の誕生日。先月は6人の子どもが誕生日を迎えました。給食時のお誕生日放送では、全校の児童が「おめでとう」の声で祝福し、さらには、各教室から「ハッピーバースデー」の歌が聞こえてきます。4年生のクラスでは、和也君のウクレレ伴奏による「ハッピーバースデー」が定番ですし、他の学年でも、先生のギター伴奏やピアノ伴奏、そしてアカペラなどで歌っています。

この「ハッピーバースデー」という曲は、今から120年前にアメリカで作られた曲です。原曲は、「Good morning to all」という曲で、歌詞は右記の通りです。「おはよう」、子どもたちに「おはよう」、そしてみんなに「おはよう」と、あいさつができる素敵な朝の当たり前の幸せを歌った曲です。今朝も、スクールバスを降りてくる子どもたちと「おはよう」のあいさつがかわせました。素敵な朝のあいさつは、一日の活力になります。

Good morning to all

Good morning to you

Good morning to you

Good morning dear children

Good morning to all

## 山村留学 早川南小学校に来て下さい…



山村留学

PTA役員会などでも話題になっていますが、早川南小学校の児童数を増やすために、山村留学制度で子どもたちを増やさなければなりません。今週も再来校がありますが、今年度になって、5つの家庭が既に来校したり、近い内に来校したりすることになっています。一緒に給食を食べたり、授業を受けたりしたこともあります。「早川南小のことをどこで知りましたか？」の質問には、「HPで知りました」の回答が多いです。Yahoo!などで「山村留学」と入力すると、すぐに「山村留学 | 早川町役場」と出てきます。早川南小のリンクも貼られているので、そこから、FBやこのおたよりも見てもいいかもしれません。早川南小学校は、一人ひとりが輝く素敵な学校です！家族のような学校です！早川南小HPからこのおたよりをご覧になっているお父さん、お母さん、早川南小学校で待っています！